

◆ 2022 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 埼玉環境カウンセラー協会

25A-38

代表者：会長 中村 章

URL : <http://www.saieca.com/>

1. 活動が必要とされた状況

当協会は、市民、事業者及び行政機関のパートナーシップの形成に努め、環境保全活動を推進することを目的と定款に定めており、例年、「①社会教育の推進を図る活動、②まちづくりの推進を図る活動、③環境の保全を図る活動、④消費者の保護を図る活動」のような非営利活動を行っている。今年度事業計画の一環として行った。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

(1) 実施時期

11月26日 当協会が主催するものであり、総会(5月開催)の承認を得て、会場確保など諸準備を行うには時間を要し、秋に行うことを慣例としている。

(2) 参加人数

本環境保全講習会は、上記、協会の活動の目的に沿い、会員のための勉強会であり、また、社会への環境意識啓発である。したがって、会員はもとより、自治体、他の環境活動団体など外部の一般市民へも参加案内している。

コロナ禍中でもあり、会場参加者数を制限した上、オンライン併催として計画した。今回の参加人数は下表の通りである。

	会場参加	オンライン参加
会員	9	0
外部	4(聴講者)	5



(3) 活動内容

〈演 題〉「うなぎに学ぶ 生態系の保全」

〈講演者〉北里大学海洋生命科学部准教授 千葉洋明先生

〈事例報告〉浦和でうなぎ料理店を経営されている大森好治氏
にお願いし、また、協会会員から川島秀男、前田則義が報告した。

〈開催時期〉11月26日(土)

〈会 場〉埼玉会館



3. 活動の成果

外部からの参加者が例年より多く、会員が手を尽くして募集したことに加え、世界の環境課題でもある「生態系保全」への意識の高まりも一因だと理解している。

4. 今後に残された課題

会員参加の更なる増加をもって、更に環境意識啓発を進めていく。